

「学校目標」と「令和6年度重点目標」に向けて

豊かな人間性・社会性を身につけさせ、社会の変化に適切に対応できる能力を育てる。

商業に関する知識・技術を習得させ、産業経済活動を通して国家及び社会に貢献できる資質を養う。

豊かな人間性

自他の理解能力の育成とコミュニケーション能力の向上
豊かな人間性と社会性の涵養と特別活動の充実

社会に貢献できる資質

上級資格取得の推進と基礎学力の向上
勤労観・職業観の育成とキャリア教育の充実

資質・能力の育成

何ができるようになるか

○学校教育の基本

基礎学力の向上による確かな学力
自主的な学習態度と資格取得
主体的に進路選択ができる能力及び態度

何が身についたか

○学習評価を通じた学習指導の改善

基礎学力の定着
上級資格取得の増加
自主性及び課題解決能力

生徒の実態

基礎学力不足
受動的な姿勢
部活動の部員数減少

生徒の発達をどのように支援するか

○配慮を必要とする生徒への指導
視聴覚教材や機器の活用
研修の充実

目指す生徒の姿

確かな基礎学力の定着
自主的な学習態度
部活動への積極的な参加

何を学ぶか

○教育課程の編成

基礎学力を定着させ、基礎資格取得から上級資格取得へ
学校設定科目等によるコミュニケーション能力の育成

どのように学ぶか

○教育課程の実施

必修科目・基礎科目の充実と課外等の実施
総合実践やビジネス・コミュニケーションを中心としたマナー教育

実施するために何が必要か

○指導体制の充実、家庭・地域との連携・協働

授業公開や授業研究に取り組み、常に学習指導の工夫改善（教材研究）に努める。

学校・家庭及び地域社会と密接な連携を図り、理解と協力を得る。

安心・安全を守る

健康教育の推進と安全教育の徹底
施設・設備の安全点検
生徒指導部と保健厚生部の連携

開かれた学校作り

家庭及び地域社会との積極的な連携
授業公開や学校公開の定期的な実施
ボランティア活動の充実や地元中学校への広報活動の充実
勤務時間に関する意識向上と時間外勤務の抑制